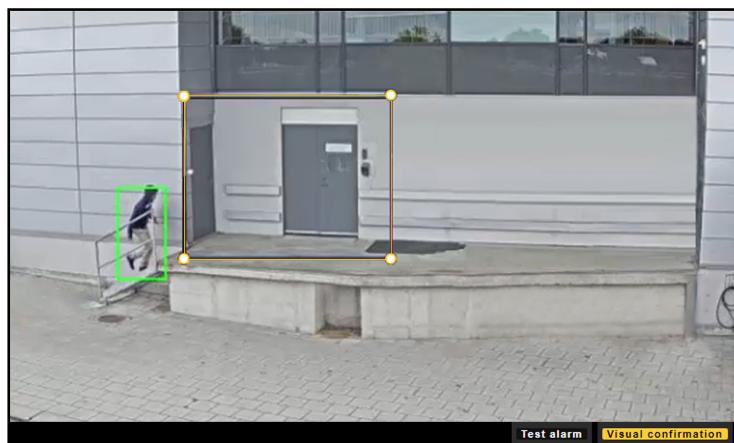


AXIS Video Motion Detection

AXIS Video Motion Detectionは、該当サイズの物体がカメラビューの事前定義済みエリアを移動したときにイベントをトリガーする、エッジベースの分析アプリケーションです。ほとんどのAxisネットワークビデオ製品にプリインストールされており、交通量の少ない小さなエリアでの使用や、アクティブなアラーム応答を必要としない状況での使用に最適です。このアプリケーションでは、動きが分析され、周辺の通常の動きは無視されます。また、誤警報を減らすためのフィルターが用意されています。さらに、対象範囲と除外範囲に対応しています。複数のプロファイルを使用すると、時間帯別に異なる設定を適用できます。

- > エッジベースのビデオ分析
- > 複数のプロファイルによる高い柔軟性
- > 追加費用無し、事前インストール済み



AXIS Video Motion Detection

概要

代表的な使用事例

廊下、駐車場、無人店舗などの一般的に往来の少ないエリア。

イベントマネジメント

カメラと統合して、ビデオ管理システム (VMS) へのイベントストリーミングのほか、I/O制御、通知、エッジストレージなどのイベントアクションが可能です。ONVIF® motion alarm event (参照: ONVIF Service Imaging Specification)

対応デバイス

互換性のあるファームウェアを備えたAxisビデオ製品。全製品のリストについては、axis.comを参照してください。

コンピューティングプラットフォーム Edge

設定

Webの設定には次のものが含まれます。

言語

英語、ドイツ語、フランス語、ポーランド語、スペイン語、イタリア語、ロシア語、簡体字中国語、繁体字中国語、日本語、韓国語、ポルトガル語

機能

シナリオ

さまざまなシナリオに適応するように、複数のプロファイルを設定できます。

PTZカメラ用に最大10個の同時プロファイル、他の製品用に最大3個の同時プロファイル。

プロファイルごとに1つの対象範囲と3つの除外範囲(10角までの多角形)

映像による設定確認

小さな物体、一時的な物体、または揺らめいている物体フィルター

制限

豪雨や豪雪、低コントラストなどの条件により、検知精度が低下する場合があります。詳細については、axis.comでユーザーマニュアルを参照してください。

システムインテグレーション

アプリケーションプログラミングインターフェース

VAPIX®、AXIS Camera Application Platformなど、ソフトウェア統合のためのオープンAPI(仕様についてはaxis.comを参照)